

# 選挙公報

午後8時まで投票できます  
川崎市選挙管理委員会

## ストップ! しがらみ市政 川崎大改革!

しがらみ **NO** ばらまき **NO** 利権 **NO**

### 財 ムダづかいは許しません!

市の財政は借金に借金を重ねています。このままでは市民の負担は増すばかり。  
・バラマキ財政を見直し  
・市政の家計簿総チェック  
・全事業の棚卸し  
・第三者の専門家によるチェック機関の設置  
・利権の一掃  
・ハコモノ行政からの脱却

### 子 川崎市版「子育てモデル」を作ります

待機児童は本当に「0」? 保育士不足はかなり危機的。幼稚園児と保育園児との保育料格差があります。  
・幼児教育の無償化、子育てサロンを整備し自宅で子育て中のママを支援  
・小規模保育園や認定保育園の充実  
・子育て経験のある先輩ママを積極活用

### 住 災害ゼロをめざして

まちづくり条例・災害ゼロ条例で、防災対策に万全を期します。150万市民の命を守ります。

### 医 医療と介護の最適化

区役所の地域見守り支援センターは、「たらい回し」状態。市民が安心してできるフックストップサービスへ改善します。

### 活 真の「女性活躍推進条例」制定をします

目まぐるしく変化する女性のライフサイクルにあわせ、こころと身体のケアをサポート。

### 教 「かわさきっ子」を育てます

子どもの居場所づくりと、確かな学力を育む環境を整えます。児童生徒をいじめから守ります。

### 働 川崎の「働く」を応援

ものづくり投資推進条例を制定。中小企業の税を優遇し、商工業の集積で市民の雇用を促進します。

### 交 交通利便性の向上へ

コミュニティバスの導入、ホームドアの設置、南武線の長編成化、横浜市営地下鉄3号線延伸。



政策力では誰にも負けません。スピードアップして市民の願いを実現します!

### プロフィール

■昭和39年多摩区登戸生まれ、生田在住 ■栗生田小生田中百合丘高・東京YMCAデザイン研究所建築科卒 ■職歴: 菊竹清訓建築設計事務所・吉沢章子建築設計事務所 ■平成15年川崎自民党初の女性市議として当選現在4期目 ■前自民党政令市議会議員連盟などでこの会 会長前自民党川崎市議団 団長 ■資格: 一級建築士・宅地建物取引主任者 ■趣味: サッカー(楯形FWSCダイナマイトママ所属) 絵を描く 詩を描く 歌を詠む

## 希望都市川崎へ

詳しくはWEBへ <http://www.yoshizawa-akiko.jp>



よしざわ  
**吉沢あきこ**  
川崎市議会議員4期  
一級建築士  
無所属

## 4年間の主な実績

- ✓「中学校給食」を実現!
- ✓「川崎モデル」で要介護度の維持・改善に成果
- ✓小児医療費の無料化を小1から小6まで拡充
- ✓待機児童の解消を実現 <sup>(H27年・H29年)</sup> 146ヶ所の保育所を新設
- ✓「地域の寺子屋」が31か所で開講。全校展開へ

## 次に力を入れる50の政策集 新マニフェスト

- 危機管理体制・備蓄計画など 防災力の強化
- あらゆる差別の根絶を目指す 条例を提案
- 小児医療費助成制度 入院費助成の所得制限を廃止
- 等々力をスポーツの聖地に 第二期整備推進
- 新たに7,000人以上の 認可保育園を整備
- 緑・公園・多摩川の価値を 最大限に活かす取組
- 学校のトイレの洋式化へ スピードアップ
- 「1% FOR ART」 一定額を文化・芸術振興へ
- 特別養護老人ホームの整備と マッチング強化
- 区ごとに応じた新しいタイプの コミュニティ交通へ

### 川崎市長 福田紀彦プロフィール

1972年4月20日生まれ。45歳。川崎市立長沢小学校・中学校卒業後、渡米。米国アトランタ・マッキントッシュ高校卒業。米国ファーマン大学卒業(政治学専攻)。衆議院議員秘書を務めた後、2003年神奈川県議会最年少で初当選。2007年、2期目当選。2009年 川崎市長選挙に挑戦するも惜敗。早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員、県知事秘書などを経て、2013年10月 川崎市長選挙で初当選。第12代川崎市長に就任。  
○趣味: 料理、キャンプ、ボーイスカウト活動  
○家族: 妻、長女、長男、次男の5人家族。宮前区在住。

その他の政策や4年間の実績の詳細は政策ピラまたはホームページをご覧ください!

福田紀彦 検索  
fukuda-norihiko.com



川崎市長  
**福田紀彦**  
のりひこ  
45歳  
無所属・無党派

## 全国トップクラスの ゆたかな財政 子育て・教育・福祉充実の川崎へ

### 5 1年目に実行する つの緊急政策

川崎市予算の2%以下でできます

1. 所得制限なくし 中学生まで医療費無料 (さらに高校生まで拡大)
2. 認可保育園 25カ所3000人分増設 (4年間で1万人分)
3. 小学校3年生 35人以下学級を実現  
中学校1年生で
4. 特養ホーム 10カ所1200人分増設
5. 住宅リフォーム助成を創設

保育・教育・特養などで3000人の雇用創出

### ゆたかな財政で実現できます

●市の「ためこみ貯金」(減債基金)は **2209億円** <sup>(2017年度末)</sup>  
これをさらに今後10年間で900億円も積み増しする計画をやめるだけで、毎年90億円の新たな財源をつくれます。

●財政力指数は毎年 **20政令市中トップ**  
●不要不急の大規模開発やめ、くらし優先の予算に

●幼稚園保育料補助を月1万円以上増額、入園料補助10万円 ●給食費の無償化推進 ●介護保険料の引き下げ ●障がい者グループホーム増設  
●市内企業の非正規雇用の正社員化促進 ●中小企業予算の大幅増額 ●ヘイトスピーチ・デモを許さない ●性的マイノリティ・LGBT支援宣言

プロフィール 川崎市長選挙に挑戦するも惜敗。早稲田大学マニフェスト研究所・客員研究員、県知事秘書などを経て、2013年10月 川崎市長選挙で初当選。第12代川崎市長に就任。  
○趣味: 料理、キャンプ、ボーイスカウト活動  
○家族: 妻、長女、長男、次男の5人家族。宮前区在住。

まもろう憲法9条 戦争・原発・消費税10% NO

現市長が 臨海部で市民生活に必要な橋を次つぎ建設...

## 税金ムダづかい 大規模開発推進の市政 ストップ!



川崎市立小・中学校元教諭  
**市古ひろかず**  
市民と日本共産党の共同  
無所属